



令和元年5月31日

奈良県田原本町

田原本町と京都大学経営管理大学院経営研究センターが 事業・研究に関する連携協定を締結しました

田原本町は京都大学 経営管理大学院 経営研究センターと広域的なまちづくり等の課題解決に資する事業・研究に関して連携して取り組むことに合意し、令和元年5月29日(水)京都大学百周年時計台記念館2階広報ミーティングルームに於いて連携協定締結式を執り行いました。



▲協定締結式の様子



▲協定締結式後の記念撮影

(写真左から若林センター長、田原本町公式キャラクタータワラモン、森町長)



←列席者記念撮影

(写真右から小林名誉教授、山田教授、
若林センター長、森町長、村上参事、
西浦課長)

この協定は、官学連携の一環として京都大学 経営管理大学院 経営研究センターのご理解とご協力を得て、広域的なまちづくりの課題解決、地域社会の発展、持続可能な地域活性化・地域経営の支援、その成果の充実・普及を目的として、連携して事業・研究を実施するものです。

本協定締結により、持続可能な地域経営・地域活性化を目指して地域を元気にする取り組みを推進することで、広域的なまちづくりの課題解決に繋がるとともに、更なる地域振興を図ってまいります。

【報道資料】

■本協定に基づく協定内容は以下のとおりです。

1. 地域振興にかかる事業・研究
2. 持続可能な地域活性化・地域経営に資する事業・研究
3. 広域行政の推進に資する事業・研究
4. 地域を担う人材の育成
5. その他目的達成のために必要と認める事業・研究

■協定締結式出席者

京都大学経営管理大学院経営研究センター	センター長	教授	若林 靖永
京都大学経営管理大学院経営研究センター	地域創生デザイン室長		
		教授	山田 忠史
京都大学経営管理大学院		名誉教授	小林 潔司
田原本町		町長	森 章浩
田原本町	町長公室	参事	村上 玲子
田原本町	町長公室 総合政策課	課長	西浦 至広

■協定締結式での関係者コメント

若林 京都大学経営管理大学院経営研究センター長

京都大学経営管理大学院では観光 MBA コース（観光経営科学コース）において研究開発事業を実施している。地方自治体にとってマネジメント、地方創生といった大学の研究結果や人的資源の活用、大学にとっては実際の地方創生の現場で取り組む実践型研究フィールドの創造、という双方にメリットがあるという部分で田原本町との連携に至った。

森 田原本町長

京都大学は自身の出身大学であり、今般協定締結できたことは大変有り難い。本協定に基づいた研究・事業を通じ、地方創生、関係人口促進を積極的に進めていきたい。

<本件にかかるお問合せ先>

田原本町総合政策課

担当：奥田 TEL：0744-34-2083